

## コンピュータを用いた生命情報の解析

### どのような研究をしていますか？

生命に関する情報はA、T、G、Cの4種類の塩基の配列としてDNAに格納されています。すなわち、生命情報はデジタルデータであるということが出来ます。まさしくコンピュータが得意とする分野です。本研究室では、それらをコンピュータを用いて解析することにより、生物種間の進化的関係などについて研究しています。

### この研究によって、将来どのようなことが期待できますか？

現在、生物種間の進化的な関係は、特定のいくつかの遺伝子を比較することによって調べるのが一般的です。我々の研究室では、DNA配列全体を図に表し、遺伝子以外の部分も含めた配列を用いて生物種間の進化的な関係を調べる手法を研究しています。将来的に、従来手法と補い合って、より速く、より高精度な結果が得られるようになることが期待されます。

准教授 水田 智史

専門分野: 生命情報科学

E-mail: slmizu

(アドレスの後ろに@hirosaki-u.ac.jpを追加してください)

